

平成21年度看護部教育計画一覧

キャリア開発支援コース	対象	目標	内容	
	ステップⅠレベル	看護部の役割を理解し、専門職業人として自覚できる。 指導を受けながら看護実践能力を身に付ける	①病院全体のオリエンテーション②業務内容の説明③看護技術④野外研修⑤救急蘇生法⑥心電図⑦中間意見交換会⑧基礎的看護技術の振り返り・一年間の振り返り・次年度の目標設定⑨ローテーション研修	
	ステップⅡレベル	チームリーダーとして役割が理解できる	①チームリーダーの役割について②受け持ち患者のカンファレンスを実施しカンファレンス用紙を持ってくる・自己の看護の振り返りをグループワーク	
	ステップⅢレベル	チームリーダーシップが発揮できる	①リーダーシップとは②グループワーク(ロールプレイング)・チームリーダーとしてメンバーの意欲を高める関わり方	
	ステップⅣレベル	自部署の現状分析ができ課題を見出すことができる	①問題解決法について(講義)②グループワーク③自部署の業務上の問題点や改善点を抽出し所属長に提出する	
	ステップⅤレベル	自己の学習目標を明確にしキャリア開発ができる	①能力開発についての講義②認定看護師・ベテラン看護師・看護管理者の講演会③キャリアアップの必要性を理解し自己啓発に繋げていく(グループワーク)④自己のキャリアプランについてレポート	
	ステップⅥレベル	自己の看護実践をを振り返り看護観を深める	①看護サービスについて講義②グループワーク(心の中の看護について)③看護に対する私の考えかたについてレポート④レポートを冊子にし配布	
	ステップⅦレベル	看護管理について学ぶ。	①看護管理について講義②グループワーク(管理代行をしているときに困ったこと)③私の目指す管理者像について発表	
ステップⅧレベル	看護管理能力を高めることができる。	①看護管理者に必要な能力について自己学習②上期・下期の目標設定シートの立案と実践③実践報告		
専門コース	対象	目標	コース名	内容
	卒後2年目以上の看護師 自由選択	専門領域における疾患・看護を学び、質の高い看護実践が展開できる	救急看護コース	救急看護について
			緩和ケアコース	緩和ケア・癌性疼痛緩和について
			循環器内科コース	循環器疾患と看護について
			化学療法看護コース	化学療法について
			感染対策コース	感染防止について
			創傷管理コース	適切な創傷管理について
			呼吸管理コース	呼吸器疾患と呼吸器管理
		生活習慣病コース	生活習慣病の基礎と治療・指導	
役割別教育	対象	目標	所属委員会	内容
	プリセプター	各委員の役割が遂行できる	リーダー会	プリセプターとは
	アソシエート		教育	アソシエートの役割について
	教育委員		クリティカルパス	教育企画・運営について
	クリティカルパス委員		感染リンクナース	活用できるクリニカルパスについて
	感染リンクナース		安全対策WT	リンクナースの役割について
	安全対策WT		臨床指導者	安全対策WTの役割について
	臨床指導者		スキンケア	新カリキュラムについて
スキンケア委員			総合栄養について 皮膚障害について	
院内委員会主催教育	対象	目標	主催委員会	内容
	全職員	専門的な知識を深める	安全管理	医療事故発生時の対応 チームで取り組む医療安全
			感染対策	インフルエンザについて
			輸血	適正輸血について
			緩和WT	緩和チーム活動でのスピリチュアルケア
			労働安全衛生	メンタルヘルスについて
			倫理	臨床倫理について
			ボランティア	ボランティアについて
			総合栄養委員会	嚥下障害と適切な食事形態、安全な食事形態、褥瘡について、被覆剤の種類など
			化学療法	がん化学療法看護の基礎について
		防災	災害時基礎研修・トリアージ法・防災訓練	
職種別教育	対象職種	目標	内容	
	准看護師	看護の専門性を目指し自己啓発のあり方を学ぶ	スキルアップについて(進学について)	
	ケアワーカー	自己の役割を理解し専門職業人としての行動がとれる	接遇対応について	
	看護助手	自己の役割を理解し専門職業人としての行動がとれる	安全対策について、報告システムについて	
その他	対象	目標	コース名	内容
	全職員	最新の知識・技術を学び、自己の看護実践に役立てる	BLS	有資格者の一次救命蘇生法について
			ハートセイバーAED	一般職者救命蘇生法について
			トピックス	検査データの読み方 エンゼルメイク
			伝達講習	公用外出で参加した研修は関連部署で伝達講習する